



垂井町立表佐こども園

にこにこだより No.1

令和5年4月25日

表佐こども園の新しい1年がスタートし、1～5歳児85名の園児が入園・進級しました。園生活を送る中で一人一人の思いを十分に受け止めながら、思いやりの気持ちを育んだり、表佐地域の魅力をたくさん発見したりしていきたいと思ひます。

表佐こども園では“にこにこだより”を通して、ご家庭や地域の皆様に園での子どもたちの様子を毎月お伝えしていきます。子どもたちがご家族や地域の方々に温かく見守られ、愛されていることを実感しながら健やかに成長していくことができますよう、1年間、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

**1年間、
よろしくお願ひします。**

ひよこ組 (1歳児)	9名
りす組 (2歳児)	14名
うさぎ組 (3歳児)	17名
ぞう組 (4歳児)	14名
きりん組 (4歳児)	13名
くじら組 (5歳児)	18名
園児	85名
職員	27名

【垂井町の目指す子どもの姿】

- 『ふるさと垂井に愛着を感じる子』
- 〈自立〉明るく元気に遊ぶ子
- 〈共生〉人の気持ちがわかる子
- 〈協働〉身近な人とかかわる子

《園のテーマ》

様々な人とのかかわりを通して、
『ふるさと表佐』が大好きな子を育てる



進級式をしたよ

新年度が始まりました。子どもたちは、「うさぎ組になったよ!」「きりん組は黄色の名札!」と、1つ大きくなったことに喜びを感じていました。進級式では、『早寝早起き朝ご飯』と『自分の荷物は自分で持つ』約束をしました。



みんな大きくなったね!

2、3歳児



くじら組さんは、園で一番大きい、園のリーダーだね!

4、5歳児



こいのぼりが園庭を泳いでいるよ

大きなこいのぼりを持ちながら元気いっぱい園庭を走ったり、友だちと一緒にこいのぼりを持って園庭を何周も歩いたりして、こいのぼりにたくさん触れて遊びました。



よいしょ!よいしょ!

命を守る訓練をしたよ

大事な頭を守るよ

災害や緊急時に自分の命を守りきれるよう毎月訓練をして、命の守り方や避難の仕方を小さい頃から覚えられるようにしています。

4月は非常ベルや笛の音を聞いたり、防災クッションのかぶり方を学んだりしました。



山田校長先生、こんにちは！（5歳児）

5歳児が表佐小学校の校長先生に会いに行きました。

1年生や5年生の授業の様子を見たり、体育館を思いきり走ったりして『学校の勉強ってこうやってするんだ』『体育館ってこんなに広いんだな』と、ますます小学校に関心が出てきた子どもたちです。

お兄さんお姉さん、勉強してる。すごいな



お兄さんお姉さんと仲良しになりたいな



ドキドキ・ワクワク！ 園には楽しいことがたくさんあるよ

カブト虫の幼虫って大きいな...

カブト虫の幼虫を地域の人からたくさんもらい、大切に育てています。成虫になるのが楽しみです。



給食先生、バイバイ！

3歳児と5歳児が手をつないで、園周辺を散歩しました。



ガタンゴトンガタンゴトン...

春の風の暖かさを感じながら、園庭を散歩しています



シールを貼ってこいのぼりを作りました。（3歳児）

